

## まちなかカフェ

おかわら  
大河原まさこさんと語る”都市農業とTPP”  
～9月30日上目黒住区センターにて開催～

今回は前参議院議員の大河原まさこさんに農地をめぐる動向と TPP 協定についてお話いただきました。

2015年4月に公布された「都市農業振興基本法」は、農業を緑の保全、防災、教育、福祉などさまざまな機能をもたらすものと捉え、都市の営農を後押しするものとなっており、新年早々閣議決定を目指す状況です。東京都もこれに伴い都市農業特区の推進を掲げました。農地所有者への税制や農地使用者への規制緩和、補助金など、自治体の取り組みが期待されます。

一方で TPP 協定については日本とアメリカの2国間で決定事項が出されたものの、協定書の内容は詳らかにされていません。これが果たして成長戦略と言えるのかも疑問の残るところ。アメリカで生産される遺伝子組換え食品は輸出用が多くを占め、加工品や飼料として日本

が輸入していること、日本の港で輸入農産物に害虫駆除処理をしている、などの現状を聞くにつれ、私たちが安全な食べ物を手に入れるために今、できることを本気で進めなければと感じました。

「まちなかカフェ」に参加された方々は世代や活動分野も幅広く様々でしたが、現状の政治を何とかしなければという思いは共通でした。



「まちなかカフェ」を開いてみたい方は、目黒ネットまでお問い合わせ下さい

### 【大河原まさこプロフィール】

1953年 横浜市生まれ  
1977年 国際基督教大学卒業  
1993～ 都議会議員3期10年  
2005年 東京・生活者ネットワーク代表委員。市民シンクタンク、環境NPO等の理事を歴任  
2007年 参議院議員(東京選挙区)当選。厚生労働、農林水産、国土交通委員、ユネスコ国内委員歴任。都市農業推進議員連盟設立。再生可能エネルギー・省エネ技術促進議員連盟、公共事業チェック議員の会、チャイルドライン議員連盟等の事務局長。原発ゼロの会所属  
現在 リベラル市民政治研究所代表自治体議員立憲ネットワーク顧問



東京・生活者ネットワークは大河原まさこさんの推薦を決定

## 二番目の夢

「誰もが人としていられる場所をつくる」

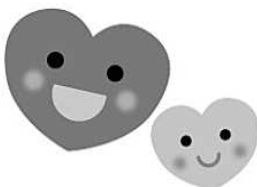
私は長年、生物系の基礎研究者として、好きな研究ができ、国から少なからぬ給与を与えられる恵まれた環境にいた。良い研究をして人類の福祉に貢献するのが一番目の夢であった。定年を迎えて、第二の人生が始まる時に選んだのが180度の方向転換となる社会福祉の道である。60歳過ぎの新米社会福祉士に仕事の機会を与えてくれたのは、貧困支援で有名なNPO「もやい」であった。「もやい」で貧困に喘ぐ人々と身近に接して驚いたのは、多くの人が精神的な障がいを抱えていることである。

一方、地域の自立支援協議会のメンバーなどになり、様々な障がいと貧困の現実を知ることにもなった。特に、発達障害、高次脳機能障害を含む精神障害の就労の現場は厳しく、就労継続B型の現場では一か月の工賃が千円、二千元の世界である。これは就労なのだろうか？いくらなんでも、あんまりではないか。働けば最低賃金をもらえる、という当たり前のことが当たり前ではない世界。長時間働くか、何もせずに暮らすかの二者択一しかないような現実。今、私の夢は全ての人

が働ける範囲で働き、きちんと報酬が支払われ、足りない分は社会が皆で負担するという世界である。私が歯ざりをしてもらうにもならない世界と知りつつ、何かせねば、という思いに突き動かされて、模索する日々である。

今、多くの皆様のご協力を得て、障がいを持つ人も持たない人も同じ場所で働き、同じ賃金がもらえる場所として、小さなコミュニティカフェを始めようと動き出している。二番目の夢を叶えるために、ほんの少しずつ、一步一步。

菊地喜美子



## インフォメーション information

### 国産の米粉を使ったお菓子教室

～米粉のパンとシチュー、バナナマフィンのレシピつき～

食料自給率の低い日本ですが、主食であるお米は100%の自給率を保っています。しかし、近年小麦や輸入米に押され、消費量は減少し続け耕作放棄地も問題となっています。私たちがお米を食べ続けることで田んぼを守ることにつながります。安心して食べることでできる日本の米の利用を広げる講座です。

\*講師：高橋ひろこ(フードコーディネーター)  
\*日時：3月26日(土)11時～13時  
\*場所：上目黒住区センター 調理室

\*参加費：800円

(保育はありませんが、お子さん連れの方も参加できます)  
\*内容：シチュー、バナナマフィンのデモンストレーション、その後、米粉のパンといっしょに試食会

\*持ち物：エプロン

\*定員：20名

お申し込み・お問い合わせ 目黒ネット 広吉敦子事務所まで  
TEL/FAX: 03-3791-8069  
E-mail: meguronet@m2.dion.ne.jp

## カンパの お願い

活動を支えるためにカンパでのご支援をよろしくお願ひします。同封の振り込み用紙をご利用下さい。1,000円以上のカンパを下されたかたには、東京の情報掲載月1回発行の「生活者通信」(1,000円/年)を2017年1月までお届けします。

### 生活者ネットワークの3つのルール

- ①最長3期で交代。議員を職業化、特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を広げます。
- ②議員報酬は市民の政治活動資金に活かし、お金の流れは公開します。
- ③選挙はカンパとボランティアで行います。